

山武っ子通信



山武市青少年育成市民会議



山武市青少年育成市民会議とは？

山武市の青少年が健やかに成長できるよう、青少年育成に関わる14の市民団体、小・中学校及び高等学校のPTAの方々、活動に賛同してくれる個人が連携・協力して青少年育成活動を推進している組織です。

青少年育成に関わる団体から活動内容等をお聞きし、意見交換を行った“定例会”と、東日本大震災で被害を受けた蓮沼中下海岸保安林の復興を目的に“植樹”を行いました。今回は、その2つの活動を紹介します。



定例会

青少年育成に関わる団体から活動内容等をお聞きし意見交換を行いました。



【第1回】

令和元年7月10日(水)に開催した第1回定例会では、当会議の構成団体で市内小学生を対象にドッジボール大会や、キャンプ事業を行っている“山武市青少年相談員連絡協議会”の現状や活動内容等について話し合いました。「どの団体も役員のなり手が少なくなっているの、他団体の方と一緒に行事を行うなども考えていった方が良いのでは。」「市役所や市内のスポーツ、商工、観光関係の方々となつなげていくと市の発展にもつながるのではないか。」などの意見交換が行われました。

【第2回】

令和元年11月21日(木)に開催した第2回定例会では、地域をつなげる活動を行っている“蓮沼のゆかいな仲間たち”の皆様、ひまわりレストランの活動について紹介していただきました。参加者から「子供、大人、お年寄りが一緒に集まれる場所はなかなかない。地域コミュニティの活性化、ぜひ興味を持ちましたらやってみてください。」「地域の方は子供達からパワーをもらい、子供達は大人からいろいろ教えてもらえる。思い出にもなる。」などの意見があがり、人と人のつながりや地域の力について話し合いました。





植樹祭

震災復興植樹祭INさんむ

第38回全国育樹活動コンクール
団体の部 林野庁長官賞 受賞

令和2年2月22日(土)、山武市蓮沼中下海岸保安林において「震災復興植樹祭INさんむ」の開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大の状況から参加者の健康・安全面を考慮した結果、中止することとなりました。

植樹のイベントは中止となりましたが、当会議の構成団体から協力者を募り1,400本のクロマツを無事植樹することができました。今年で10回目の植樹となり、今回植えたクロマツ1,400本を含めると、これまでで32,300本のクロマツと常緑広葉樹を植樹しています。

※この植樹祭は、東日本大震災で被害を受けた地域の復興と青少年の健全育成を目的に、(公益社団法人)国土緑化推進機構の「緑の募金」と(公益財団法人)三菱UFJ環境財団の協力を得て実施されています。



植える前の状態です



クロマツの苗



植樹完了



みんなで植えました